

連合気仙NEWS

Tel : 0192-27-8671 Fax : 0192-47-3471 E-mail : kesen@iwate.jtuc-rengo.jp

連合岩手気仙地域協議会

発行責任者 梅木 傅

編集責任者 紺野千鶴子

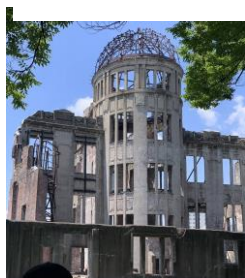
発行日 2025 年 8 月 1 日

NO.160 号

恒久平和を願い 気仙地区平和集会

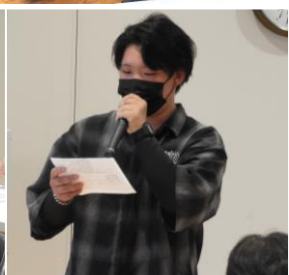
「2025 気仙地区平和集会」は 7 月 28 日（月）18 時より、おおふなぼーとで開催した。連合気仙・平和環境気仙地区センター・大船渡地区友愛会の労働 3 団体でつくる実行委員会が主催した。今年は高校生による「1 万人署名」の活動も行った。はじめに「長崎の鐘」を流しながら戦没者への黙祷を行い、実行委員長挨拶で、「被爆者は 80 年の間、体や心の痛みで苦しんでいる。戦争は、そういうものだと考え直してほしい。真に安心して暮らせる平和を目指して頑張ろう」とあいさつを行った。その後、大船渡市議会議員の熊谷昭浩様、小松則也様、県本部の KAKKIN 岩手 加登啓敏様から、ご挨拶を頂戴した。

昨年広島の、平和行動参加者の報告を受け、続いてスローガンの確認・アピール（案）の採択を行った。当日の参加者は各団体から約 60 名の方が集まり、最後は、梅木実行委員長の団結ガンバローを三唱した。



気仙 Shine up プロジェクト 企画 石黒氏 講演会

職場の女性労働者の健康課題について～女性が健康に働き続けるための環境整備と労働組合の取り組み～



7 月 8 日（火）気仙 Shine up プロジェクト研修会を行いました。連合総研主幹研究員 石黒 生子氏（旧 UA ゼンセン）をお呼びして、女性の健康課題について、「女性が健康に働き続けるための環境整備と労働組合の取り組み」などのアドバイスを頂いた。女性ホルモンの変化による思春期から性成熟期、そして更年期におきる障害や、男女共通の病気でも適切な治療法が異なる「性差医療」の具体的な話を伺いました。

参加者からは、男性更年期の話など、疑問に思っていることを質問し理解を深めていました。参加人数は男女合わせて 24 名で、内 4 割が女性の方でした。